

保育らくあか

福岡市長 高島 宗一郎 氏 書

編集・発行 一般社団法人福岡市保育協会 福岡市中央区荒戸3丁目3-39 福岡市市民福祉プラザ6F 発行者 篠原敬一 編集者 高山英樹



福岡市
保育連盟
会長賞

「一緒になっちゃった!」
つぼみ保育園 副島 綺羅星



福岡市長賞

「まだはやいよー」
みどり保育園 堀川 葵



福岡市議会
議長賞

「お水 気持ちいいけど」
西都保育園 鉦落 ルリ子

こどもの えがお展 より

(10月24日~10月28日
ソラリアプラザ1F ゼファ)



西日本
新聞社賞

「こんにちは、蝶々さん!」
つぼみ保育園 幾度 良患



保育士会
会長賞

「わーい、たかいたか〜い!!」
光和保育園 岡田 晴子

vol.119
平成30年度 2号

保育士会のページ.....	2~3
私の〇〇自慢	
福岡市保育士会職員研修大会	
福岡市保育協会主催 キャリアアップ研修.....	4
秋のお出掛けスポット.....	5

青年部被災地レポート Part 7.....	6
8回の被災地訪問を終えて.....	7~10
新園紹介.....	11
リレー回想.....	12
編集後記.....	12



保育士会のページ



私の〇〇自慢

新園舎完成

荒江保育園(城南区)
園長 養原 瑠恵子

昭和44年開園の当園も、福岡市からの要請で平成22年度より30名定員の分園と210名定員の本園として保育を行ってきましたが、分園統合と定員増の為、昨年、園舎の増改築工事を行い260名定員の保育園として新たにスタートしました。

「竹生会」という法人名に合わせ園舎内外に竹(緑色)のイメージを取り入れ壁や床等に木を多く用いて落ち着いた色調の建物となっております。

保育室のトイレのタイル・扉・照明の色は各クラスのクラスカラーにこだわりました。

外観はレンガの壁に植栽が映え、光を多く取り入れる造りの窓からは外から見ると吹き抜けのらせん階段も見えます。

厨房と隣接したランチルームは、給食やおやつの時、年長組と年中組が旬の無農薬野菜を使った玄米和食を美味しく食べています。

これからも竹の様にすくすくと育ってくれる事を願って子ども達と関わっていきたくと思います。

お近くを通られた時には、ぜひお立ち寄りください。



リスクマネジメントの

情報のシステム化

博多(ノキオ保育園(博多区))
園長(保育士) 松尾 正次郎



近年、地域を取り巻く環境が変わってきているように思います。前例がない異常気象等による特別警報が発令されたり、保育園や小学校等に不審者が押し入り、大切な子ども達がケガを負ったり、危険にさらされる事件も報告されています。このような状況を踏まえ、博多(ノキオ保育園)では、保育の原点でもある、安心・安全を保障するために、AEDの設置やICカードを活用した安全管理を行っています。保護者は入園時に専用アプリへの登録やカード登録を行い、システム上でも保育園と繋がっていきます。玄関には、防犯カメラや電子キーを設置し、カード認証による入室管理、システムによる登降園管理や連絡帳、保育園からの配布物やお知らせ、緊急連絡等も携帯アプリを活用して一斉にデータ配信することもできます。また、事前に災害伝言ダイヤルの活用を保護者へ周知する等、常に非常時の想定を行ったリスク管理も行っています。

新しい内野保育園

内野保育園(早良区)
主任保育士 岡本 幸代子

私の勤める内野保育園は、早良区の南に位置し、初夏にはホタル、冬には雪景色が見られるほど自然豊かな場所にあります。

年々、待機児童が私の園でも増えています。今年4月より定員140名になり、新生内野保育園がスタートしました。みんなの姿が見えるようにと、玄関には園児や職員、それにお客様の靴箱も一緒に並んでいます。玄関を開けた瞬間に広がる木の優しい香りは、みんなを包み込み、ほっこりとした気持ちにさせてくれます。また、地域の方から寄贈された絵本などにより、今までより充実した絵本コーナーもできました。種類が増えた分だけ子どもたちも絵本に興味津々で、お迎えの後に親子で絵本を楽しまれる姿や絵本の貸し出しを利用される方も増えました。絵本を通して、子どもの興味・関心を大いに感じ大切に、親子の時間を深めてほしいと思います。



城浜保育園での

食育への取り組みについて

城浜保育園(東区)
主任保育士 近藤 由樹子



当園では、現在233名在籍中、16ヶ国、90名程の外国籍の子供達が通っています。イスラム教徒の子も多く、宗教食対応を行っています。肉全般、エキスやアルコール類、乳化剤、ベジタリアンには、魚貝類、だしに至るまで全て除去し、調理器具も別にして、給食の提供を行い、様々な効能につながればと、水素水を使って調理をしています。

又、食育ボードを使って、赤黄緑の食べ物の色分けや、箸の持ち方、さつま芋がどの様にして育つのか、行事食の意味等も勉強し、えんどう豆やとうもろこしの皮むきや、自分達で育てた野菜の収穫体験を通し、食への関心を深めています。年長児とのお別れ会では、やさそぼの実演を見る事で、出来上がるまでの過程を知り、臭いや音等を体で感じ、ヒューフェでの会食を楽しんでいます。保護者の方にも、我が子の誕生日には、試食をして頂き、園での様々な取り組みについても、お話をしています。

今後もし子供達の為に、楽しく食育への取り組みを行っていきたいと思っています。

楽しい給食

プレリントン保育園(南区)
主任保育士 白水彩華



チリンチリン！鐘の音が鳴ると給食の時間がスタート！我が園の給食の時間は0歳児〜5歳児までの全クラスが1つのランチルームで食事をしています。多少の時間差はありますが、全員同じ所で食事をすることで、子ども達が見て学び、刺激を受けられる環境になっています。手づかみ食べをする子の側にはスプーンを使う子。スプーンを使う子の側には箸を持つ子。と配置も工夫し意欲へとつなげ、確立へと導いています。

「多いの下さい」「少ないの下さい」と完食できる量を自己申告しています。自分で考えた量なので全員が完食！完食できた満足感が子ども達の意欲を更に刺激し、おかわりも大行列です。又、個人差が大きい離乳食も一人ひとりに合わせた形で提供しており、咀嚼・嚥下機能の発達を促しています。美味しく楽しく食べる！基本的なことですが、子ども達にとってよりよい環境が提供できるように、職員一丸となって取り組んでいます。

福岡市保育士会職員研修大会

ねらい: 保育園職員として元気に活躍している仲間のつどい
(福岡市の子ども笑顔は、私たちの幸せ・先生の元気は、子どもの幸せ)

日時 平成30年12月2日(日)9:30~12:00

場所 ヒルトン福岡シーホーク

日程	内容
9:00	開場
9:30	開会 ・保育士の歌 ・全国保育士倫理綱領 ・理事長挨拶 ・会長挨拶
10:00	徳永怜子&ビジョンス(Visions)絵本読み聞かせ
10:20	講演 助産師 内田 美智子氏(自分の命・子どもの命の大切さ)
11:20	KBCアナウンサー西田たかのりさんとソフトバンク選手トークショー (野球選手の幼き頃・野球の世界など)
11:50	くじ引き(豪華景品を沢山準備しています)
12:00	終了

- ★保育園の出張ではなく福岡市私立保育士会の催しです
- ★会員の皆様全員にエプロンを記念品として準備しています
- ★当日参加の皆さんにはトートバッグのプレゼントを用意しています
- ★当日くじ引きの景品を沢山準備しています

保育士の親睦・仲間の大切さを感じる一時になればと思います。私たち自身が子どもの人的環境です！保育士の皆さんの笑顔溢れる時間となりますように。



内田 美智子 さん

1957年、大分県生まれ。国立小倉病院附属看護助産学校助産師科卒。1988年から内田産婦人科医院に勤務。夫は、同医院院長。院内で子育て支援の「U遊キッズ」を主催するほか、「生」「性」「いのち」「食」をテーマに全国で講演活動を展開。思春期保健相談士として思春期の子どもたちの悩みを聞く。九州思春期研究会事務局長、福岡県子育てアドバイザー、福岡県社会教育委員。著書に、「いのちをいただく」「ここの食卓から始まる生教育」(ともに西日本新聞社・いづれも共著)などがある。



徳永 怜子 さん

福岡県を拠点として活動しているラジオパーソナリティ。「アサデス」のメインMCとして活躍。今回はビジョンスさんと心打たれる読み聞かせを披露してくださいませ!

福岡市保育協会主催
おまたせいたしました。キャリアアップ研修が始まります。

研修部部长 川崎麻里

おまたせいたしました。いよいよ10月30日から保育協会主催キャリアアップ研修の受講生募集が始まります。すでに福岡県主催、福岡市保育士会主催のキャリアアップ研修が行われており、福岡市保育協会としては出遅れ気味でしたが、ようやく実施の体制が整いました(下記の表参照)。

平成30年4月より10年ぶりに保育所保育指針が改定され、中村学園大学の教育学部の笠原教授、古相教授、那須教授にキャリアアップ研修について相談したところ、教授方もそのことを強く認識しておられ、講師を快諾していただきました。

保育協会の研修の利点は次の4点があげられます。

1. 地元のニーズを熟知した講師の指導を受けることができる。
2. 研修費受講料は10000円の教材費のみ
3. 会場が福岡市内である(福祉プラザ601研修室等)
4. 質問などは直接保育協会に聞くことができる。

キャリアアップ研修を受ける職員は経験年数おおむね3年以上、部門によっては7年以上(保育士としての技能、経験を積んだ職員)となっています。養成校等での資格取得後、保育現場での経験を積み日々に加え、園内外での研修などを通して保育の質を向上させようとする取り組みでこれらだと思いますが、今回はこの分野を3日間、15時間かけて知識やスキル

を高めるといふ画期的な取り組みです。研修で得たものはその分野のリーダーとして園内にフィードバックし、確認する良い機会になると思います。まだ経験年数が少ない職員も数年後にはこのような研修を受けることとなります。どうぞ楽しみにしていってください。

研修修了証は組織のリーダー的存在として身に着けた技能の証となり、都合で離職や休職で中断することがあっても、全国どこでも評価される資格です。

来年度(平成31年度)も引き続き今回の3分野に加え他の分野も計画中です。予定が決まり次第お知らせいたします。

保育協会の研修部としてはこれらのキャリアアップ研修と実務研修、新規採用者、業務経験別人権学習、食品衛生、乳幼児食、調理実習、防災、非常勤職員対象研修など、学びたいという気持ちを大切にしたい研修を来年度も計画しております。時間的にも職員人数のやりくりで大変だと思いますが、来年度の研修計画に組み入れていただければ幸いです。

★キャリアアップ研修受付終了後申し込み者に余裕がある場合に限り、本研修を通常研修として受講できます。受講希望の個別日程もしくは全日程で申し込みを行ってください。(詳細は申し込み締め切り後、保育協会HPでお知らせします。なお、通常研修で申し込まれると研修修了書は発行しません。)

講師陣紹介

分野⑥ 保護者支援 子育て支援



笠原教授

分野② 幼児教育



古相教授

分野① マネジメント



那須教授



平成30年度 キャリアアップ研修総括表

分野	研修項目	講師	研修日時	時間数	定員	会場
②幼児教育	幼児教育の意義	中村学園大学 教育学部児童幼児教育学科 教授 古相 正美氏	11月30日(金) 9:30~17:00	6時間	150名	福岡国際会議場 413,414会議室 〒810-0032 福岡市博多区石城町2-1
	幼児教育の環境		平成31年 1月25日(金) 9:30~17:00	6時間		
	幼児の発達に応じた保育内容		2月15日(金) 9:00~12:30	3時間		
	幼児教育の指導計画、記録及び評価 小学校との接続					
⑥保護者支援 子育て支援	保護者支援・子育て支援の意義	中村学園大学 教育学部児童幼児教育学科 教授 笠原 正洋氏	12月24日(月) 9:30~17:00	6時間	150名	福岡市市民福祉プラザ 601研修室 〒810-0062 福岡市中央区荒戸3丁目3-39
	保護者に対する相談援助		平成31年 1月4日(金) 9:30~17:00	6時間		
	地域における子育て支援 虐待予防		1月9日(水) 9:00~12:30	3時間		
	関係機関との連携、地域資源の活用					
マネジメント	マネジメントの理解	中村学園大学 教育学部児童幼児教育学科 教授 那須 信樹氏	平成31年 2月22日(金) 9:30~17:00	6時間	150名	電気ビル本館8号会議室 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 福岡市市民福祉プラザ601研修室 〒810-0062 福岡市中央区荒戸3丁目3-39
	リーダーシップ		3月10日(日) 9:30~17:00	6時間		
	組織目標の設定 人材育成		3月25日(月) 9:00~12:30	3時間		
	働きやすい環境づくり					



秋のお出掛けスポット



もーもーらんど油山牧場

福岡市南区柏原71012 TEL 092186517020

福岡市中心部からも近く、園外保育、遠足で利用している園も多いはず！入場無料！動物ふれあい、エサやり、乳搾りやローラー滑り台など体験盛りだくさん。広大な自然の中で動物たちとのふれあいを楽しめる観光牧場を兼ねた牛の育成牧場です。高さ100mの斜面を風に乗って滑り降りる総全長48mのローラー滑り台でスリルを楽しんだり、乗馬や牛の乳搾りを体験したり、ヤギやヒツジを触ったりと都会では味わえないワクワクがいっぱい！土日祝日には牧場で採れた生乳加工品でバター作り体験もできます。思いきり遊んでお腹が空いたら、BBQ（バーベキュー）やレストラン、テイクアウトコーナーで牧場1番人気のソフトクリームをパクリ！美味しい空気を身体いっぱい吸い込みながら、一日家族で楽しめます。



かなたけの里公園

福岡市西区大字金武字の菅1367 TEL 092181115118

福岡市西区の「かなたけの里公園」は、農作業や昔ながらの遊びが体験できる、自然あふれる公園です。広大な敷地に果樹園や田畑があり、季節の果物や野菜の収穫ができ、米づくりやブドウづくりなどの農作業が体験できます。また、年間通して、竹クラフト教室やそば打ち教室など多彩な体験型のプログラムも実施されています。そのほか、バーベキューのスペースもあり、レンタル品が充実しているので本格的なバーベキューが手軽に楽しめます。「かなたけの里公園」では、広い原っぱや雑木林が子ども達の遊び場！草花とのふれ合いや農作業などの体験を通して、自然と共生する「里」のすばらしさを、子どもが体験できる公園です。秋には日常ではなかなか体験できない里芋掘りや芋掘りを親子で体験し、子どもだけでなく、大人も大喜びです。



このしまアイランドパーク

福岡市西区能古島 TEL 092188112494

福岡市姪浜から市営渡船で約10分で到着する能古島。博多湾にぽっかり浮かぶ、自然豊かな島です。その能古島にある「このしまアイランドパーク」は、能古島北部に広がる約15万平方メートルの自然公園です。桜、菜の花、コスモスなど、一年を通じて季節の花々が咲き誇ります。特に、菜の花とコスモスは有名！眼下に広がる博多湾の青さとのコントラストは「絶景」の一言につきます。ロケーションは最高です！園内にはレストランやバーベキューハウス、「ふれあい動物園」があり、レトロな町並みを再現した「思ひ出通り」等もあります。船に乗っての園外保育に子ども達も大喜びです。大きな遊具やブランコ、広場もありのびのびと遊ぶことが出来ます。お弁当を持ってお出掛けしてみたいかでしょうか？



北九州市立いのちのたび博物館

北九州市八幡東区東田21411 TEL 093168111011

西日本最大級の規模を誇る自然史・歴史博物館。「いのちのたび」をコンセプトに、来館者が楽しみながら学べるエンターテイメント性の高い展示が人気を集めている。全長約35mのセイソモサウルスやステゴザウルスなど、スラリと並ぶ骨格標本を見ていると、はるか古代へと想像をかきたてられる。中生代・白亜紀の北九州を再現したジオラマの中で恐竜ロボットたちがリアルに動く「エンバイラマ館」も見どころの一つ。ほかに、弥生時代の住居を復元したものや、指定有形文化財を展示する歴史ゾーンもある。福岡市内からも1時間程で行けるので、園外保育でもご利用いただけます。天気に左右されることもないので安心です！



福岡市内のその他

- ・福岡市動植物園
- ・福岡市科学館
- ・大濠公園
- ・舞鶴公園
- ・油山市民の森
- ・花畑園芸公園
- ・今宿野外活動センター
- ・今津運動公園
- ・小戸公園
- ・海の中道海浜公園
- ・マリノワールド 等。

これからの季節にピッタリな施設ばかりです。他にも様々な施設がありますのでお出掛けしやすいこの季節に園外保育を計画してみてくださいいかがでしょうか。各施設、ホームページ等もあります。入場料が必要なところもありますので是非、検索してみてください！時期により様々なイベントなども行われていますので問い合わせしてみてください。

勿論！プライベートでも大活躍！！



青年部被災地レポート

青年部 副部長

大濠保育園

園長

濱崎 千恵

Part 7



未だに重機や大型トラックが多く、

かさ上げ工事が続く陸前高田の今を観光ガイドの菅野コハルさんに案内していただきました。29mのモニユメントとして残された「奇跡の一本松」、卒業式の練習中に被災し86名全員で山に登り避難した気仙中学校など、震災当時の悲惨さが残る場所で当時から現在に至るまでのお話を聞かせていただきました。当時、生き残った方達は、自分だけが助かってしまった、どうにかできなかったか、助けられなかったかと、ただただ自分を責め続ける日々だったそうです。

陸前高田市だけでも未だに500名が仮設住宅で過ごしていること、仮設住宅があるために地元の小中学校では運動場が使えないこと（今年の2学期から使用可能）等、生活面の不自由さも復興半ばであることが感じられました。また復興が進みつつある場所も震災前の陸前高田とは全く違う形のものになってきているため、住民の方々の思いとしても復興するのは有り難いことだけれども、自分たちの町だと思えない

こともあるともらしていました。

陸前高田市の復興は震災から7年経った現時点でも3割程度です。大きな震災の残した爪痕は、その町にも生活にも人々の心にもまだなお根深く残っています。その爪痕が少しでも薄れること、そして、その地域の住民の思いが反映される復興が一日も早く進むことを祈っています。

青年部では、平成23年の震災当初より、毎年一回、東北岩手の三陸海岸を中心に訪問し、支援活動が続けてきました。



気仙中学校



奇跡の一本松



菅野コハルさん



震災後から使われることのない大船渡線の線路



残された門

て整備が完了し、今回もちまして公式訪問は終了させていただくこととなりました。思い起こせ

平成23年（西暦2011年）3月11日、あの未曾有の東日本大震災が起り、その年7月の訪問を皮切りに、今年度まで8回の視察訪問を重ねてきました。被災された保育園に向き、復興の様子を伺ってきましたが、震災により被害を受けた保育園は全て再建されました。そしてこの度、震災時には避難場所となっていた、つつみこども園（旧堤乳幼児保育園）が、ようやく新園舎竣工を果たされました。震災前に新園舎建設を考えていた土地は、震災後仮設住宅のために場所を提供されていきました。昨年その仮設住宅も全て撤去され、今年の4月より開園に至りました。これで震災により何らかの影響を受けた保育園は、ハード面では全



積上げられた車のがれき

そして訪問を重ねる度に良くも悪くも変わっていく町並みに、我々も複雑な感情を抱いてきました。か

ば、あの初めての訪問のとき、目の前に広がる衝撃的な光景に愕然としたことをはつきりと覚えています。倒壊した家や車が混在する壊滅した町。積み上がった瓦礫の山。津波に流された住宅の後に残る露な基礎。2階建ての建物の上に乗りに上げた船舶。地震の揺れで亀裂の入った道路。津波の高さが一目でわかる、ビルの窓の割れた跡。松の高い部分の枝に引っかかった、漁用のブイ。この処理に1年近くを費やし、ようやく2年目ぐらいから、再建への動きが見え始めました。しかしながら行政の対応は鈍く、海外団体の支援によって再建を果たした園もあり、地元の方は元より我々さえも憤りを感じた時期がありました。



いたるところにがれき

も子どもたちの笑顔。いつ訪問しても、まるで何も無かったかのようになり元気がいっぱいすくすくと育っている

さ上げた土地に建つ住宅。震災前当たり前に見ていた海をさえぎり、高くそびえ建つ防潮堤。被災を機に他の土地に移り住んでしまった仲間。生活が戻っても、周辺の環境は大きく様変わりしました。震災前と全く変わらないのは、あの津波をもたらした時以外はいつも穏やかな、地元住民の自慢の海だけです。表面的には、震災の爪痕はほとんどなくなりましたが、心の中の爪痕は、これからも消えることはないでしょう。仮設住宅も、全てが撤去されたわけではなく、数箇所に集約され、まだそこに住む人たちもいます（東日本大震災の影響で、未だ7万人を越す仮設等の避難生活の方がいる）。さらに地元産業の発展、雇用問題、人口減少等、新たな課題が起きていくのも現実です。しかし、後ろを向く人は誰もいません。事実を直視し、色々な対策を講じながら後世のために故郷の町を存続させていこう、という熱い思いが訪問する度に伝わってきます。そして何より



未だにこのまま

子どもたちを見ると、本当に心が救われます。この幼子の命をつなぐためには、振り返りは許されないのでしよう。先の大府北部地震、西日本豪雨、北海道胆振東部地震、猛威をふるった数々の台風では、相次いで多くの方が被災されました。気象や地殻が異変していく中、我々はいつも災害と隣りあわせであることを忘れてはいけません。危機意識を持って、あらゆることを想定して子どもたちの命を守る危機管理を行っていくことが大事です。東日本大震災発生時に誇るべきことは、保育園にいた子どもは、全て救われたということ。日ごろからの防災訓練、防災意識の高さ、先人の教えを忠実に守ったことが功を奏しました。視察訪問は、今回で終了しますが、我々は決してあの震災を忘れてはいけない。被災された方々のことをいつまでも心に刻み、これからも違った形の交流を行っていきたいと思います。この震災に関して、福岡市保育協会会員園の皆様より、募金等色々ご協

力いただきました大変ありがとうございます。又、訪問に際して温かい言葉も多くの方から頂きました。心より感謝申し上げます。

そして、訪問の際に毎回御同行いただいた、いなり保育園の稲村園長先生（震災当時日本保育協会岩手県支部支部長）、岩手との架け橋となっていた、みどりが丘保育園七役理事長先生（震災当時日本保育協会岩手県支部青年部部長）におかれましては、地震発生直後にお2人で広大な面積の岩手県を奔走され、保育園の被害状況を事情聴取し、それぞれの園の必要とする救助支援の一助となられたことは、誠に敬意を表します。さらに被害を受けたにもかかわらず、大変な状況の中、快く視察訪問をお引き受けいただいた各保育園の園長先生、関係者の皆様方にも心より感謝申し上げます。災害を受けていない我々は、現地の方の気持ちに繊細に汲み取ることが出来ず、むやみに被災地という言葉が発し、同情することで、違和感や不快な思いをさせていたことがあったと思います。しかしながら、いつも真摯に対応してくださり、逆に我々が多くの元氣と勇気を頂きました。この視察で学んだこと皆様からご教示いただきましたことは、必ず今後の防災対策、危機管理に生かして行きたいと思えます。本当にありがとうございます。

視察訪問した保育園の震災発生からの歩み

日台さずな保育園（旧わかき保育園）..岩手県山田町

地震発生時、園には28名の子どもと4名の保育士がいた。津波と同時に火災も起こったため、山の上へと避難した。救助のヘリコプターが来たのは1日半後だった。園舎は津波により全壊し、残されたのは基礎部分と園名が刻まれた門の一部だけだった。山の上に仮園舎を建設し、およそ2年の時を経て、日本、台湾両方の赤十字からの援助を受けて新園舎を建設。日本の「日」と台湾の「台」をとり、深い絆に感謝して「日台さずな保育園」と改名して新しいスタートを切った。

その後震災前より園児が減っていったが、今年は少しずつ増えている。*地震発生時、園にいた子どもは全て無事だった。



新園舎完成



日台の先生と

吉里吉里保育園..岩手県大槌町



基礎だけ残されていた

東日本大震災の被災率で、宮城県女川町の8.68%に次いで8.36%と2番目だったのが、この大槌町である。

町は津波で一瞬にして壊滅し、園舎は全壊。地震発生直後は、民家を借りて保育を行い、その後旧園舎近くの高台にある寺の会館に移る。同じ年の8月には仮園舎が出来上がり、環境もかなり改善された。2年を過ぎても行政の支援の気配が無く、自己資金と台湾赤十字、カリタス・スイスという支援団体により、震災後3年目にして新園舎



仮園舎の奥の山に新園舎建設予定



初訪問はお寺で保育



新園舎完成



仮園舎

完成。その後震災前より園児が減っていたが、今年は少しずつ増えている。

*地震発生時、園にいた子どもは全て無事だったが、迎えに来た1名と当日欠席だった2名は被災した。

大槌保育園..岩手県大槌町



避難した山

地震発生時、100名近くの園児が在園。その後70名程は、迎えに来た保護者に引き渡す。津波から避難するために残り

の園児を抱きかかえ、30度を超える急斜面の山を急いで登った。園舎は倒壊しなかったものの、押し寄せた津波で天井付近まで水没した。前年度に建て替えたばかりだった。その後日本ユニセフの援助を受け、仮園舎を建設。本園は、園舎が倒壊した園と異なり、復旧工事という事で様々な制約を受ける。結局、自己資金に加えて、80%の政府の援助、10%程のカリタス・スイスの援助で改修が完了。震災発生2年



仮設で保育する先生の背中



園舎で保育再開

後に、本園に戻った。震災後60名定員で再スタートしたが、現在入園希望者が増えており対応に苦慮している。

*地震発生時、園に残った子どもたちは全て無事に避難したが、保護者が迎えに来た後、自宅に戻った子どもが9名被災し亡くなった。

つつみこども園

(旧堤乳幼児保育園)・岩手県大槌町

園舎が高台にあり、被災しなかったため、地震発生直後から保育園を避難所として開放。多くの人を救助した。地震発生から2週間後によりやく手探りで保育を開始。給食の提供などに大変苦労した。その後園舎裏の土地(新園舎を建設する予定だった場所)を仮設住宅のために提供。6年の時を経て、ようやく23世帯の仮設住宅が全て撤去され、平成30年4月に新園舎竣工に至った。新築を機に1号認定10名、2、3号認定52名での認定こども園に移行した。新園舎は、震災の教訓を生かしたり、他の園を視察することにより、じっくりと構想を練ることが出来た。震災がなかったら、この園の設計は考えられなかったと園長は語る。園の裏のJR山田線吉里吉里駅は、来年3月に釜石〜宮古間が全面開通し、駅も利用が再開される予定。実に震災後8年を要した。(開通後JR東日本から三陸鉄道に移管される。)

*地震による被害はなかったが、降園後4組の親子が亡くなり、6名の職員の家も行方不明となった。



震災後目印になるよう黄色の壁に



地元が元気になるように「よってんたんせ」営業



新園舎建設予定地に仮設住宅



新園舎完成

赤崎保育園・岩手県大船渡市

海岸からすぐの高台にある園舎の直前、園庭の途中で波は止まった。園庭はプールの水をひっくり返した程度の水浸しにはなったが、園舎に被害はなし。裏にある漁業組合センターが小学校を含めた避難場所だったので移動し、更に波が来るかもしれないと3階建てのセンター屋上に梯子を使って避難。しばらくあたりは、一面の海。避難した日は、保育園の備蓄の食糧などでしのいだ。翌日以降は近くの被災していないところ等から少しずつ食糧を確保した。避難して3日後によりやく救助ヘリが来た。

幸いにも、この地域の園児、小学生、中学生から亡くなった子がいなかった。中学生もセンターが避難場所になっていたが、間に合わないかと判断して中学校裏の高台に避難したことが功を奏した。

赤崎保育園がある大船渡市は1m地盤沈下し、魚市場もあった保育園の眼下の漁港は満潮時に水につかる(我々の訪問中10分足らずで、まさに、見る見るうちに浸水していった)。チリ沖地震の時に小学校低学年だった志田洋子園長は「チリ沖の時は湾の水が一度引いてから津波がきたけど、今回は真っ黒な海面が下から一気にモクモクモクつとせり上がった感じでしたよ。すごいというか、なんとというか怖かった。」とのこと。

チリ沖地震後に作られた堤防は津波により決壊していることや地盤が下がったこと等を考慮し、赤崎小学校と赤崎保育園を高台に建て替える予定がある。2018年度に完成予定。(平成23・24・25年記録より)



がれきの中からの写真



高台にある園舎の下は津波の被害に

陸前高田市保育協会
(広田、米崎、横田、下矢作、竹駒保育園)・岩手県陸前高田市

大槌町に次いで、7.75%と3番目に被災率が高かったのが陸前高田市だった。震災発生時、築3年の竹駒保育園が全壊。海から300メートル離れた広田保育園も半壊の被害を受けた。全壊した竹駒保育園は、公益財団法人ヤマト福祉財団「東日本大震災生活・産業基盤復興再生助成金」より津波の心配の無い高台に平成25年3月30日に完成。広田保育園は、やむなく震災後4年間を毎日地震と津波に脅えながら半壊した園舎で保育を行った。その後、平成25年9月18日、日本赤十字社・マレーシア赤新月社「東日本大震災復興支援事業補助金」受給が決定し、平成27年3月25日に高台に新園舎が建設された。

*震災発生時、中学生たちの協力もあり、全員無事に高台に避難することが出来た。



陸前高田の園で先生方と

福岡市保育協会青年部視察訪問の歩み

東北地方太平洋沖地震発生

平成23年 3月11日14時46分18秒

この地震によりもたらされた災害の名称を、「東日本大震災」と命名。

死者行方不明者 1万8,434人

避難者数 約7万3,000人

震災関連死 約3,650人

(平成30年3月9日時点)

第1回視察（参加19名）

平成23年 7月31日～8月2日

訪問先：わかき保育園（現日台きずな保育園）

吉里吉里保育園

大槌保育園

赤崎保育園（岩手県大船渡市）

第2回視察（参加16名）

平成24年 10月18日～20日

訪問先：わかき保育園（現日台きずな保育園）

吉里吉里保育園

大槌保育園

堤乳幼児保育園（現つつみこども園）

赤崎保育園（岩手県大船渡市）

第3回視察（参加13名）

平成25年 8月25日～27日

訪問先：わかき保育園（現日台きずな保育園）

・平成25年9月新園舎竣工

吉里吉里保育園

大槌保育園

・平成25年5月改修工事終了

堤乳幼児保育園（現つつみこども園）

赤崎保育園（岩手県大船渡市）

第4回視察（参加24名）

平成26年 8月25日～27日

訪問先：みどりが丘保育園（岩手県洋野町）

いなり保育園（岩手県久慈市）

日台きずな保育園（旧わかき保育園）

吉里吉里保育園

・平成26年4月新園舎竣工

大槌保育園

堤乳幼児保育園（現つつみこども園）

* 岩手県洋野町視察

第5回視察（参加16名）

平成27年 8月27日～29日

訪問先：日台きずな保育園（旧わかき保育園）

吉里吉里保育園

大槌保育園

堤乳幼児保育園（現つつみこども園）

第6回視察（参加26名）

平成28年 7月25日～27日

訪問先：特別養護老人ホームらふたあヒルズ

（堤乳幼児保育園と同じ法人の施設）

日台きずな保育園（旧わかき保育園）

吉里吉里保育園

大槌保育園

第7回視察（参加16名）

平成29年 7月27日～29日

訪問先：日台きずな保育園（旧わかき保育園）

吉里吉里保育園

大槌保育園

広田保育園（岩手県陸前高田市）

・陸前高田市保育協会の5ヶ園

広田、米崎、横田、下矢作、竹駒保育園の園長先生方より震災当時の話を聴取。

* 奇跡の一本松視察（陸前高田市）

第8回視察（参加10名）

平成30年 7月27日～29日

訪問先：つつみこども園（旧堤乳幼児保育園）

・平成30年3月新園舎竣工

日台きずな保育園

吉里吉里保育園

大槌保育園

* 陸前高田市視察

視察訪問回数：8回

視察延べ人数：140名

視察延べ施設：36ヶ所

NEW!! 新園紹介

たんぼぼ保育園(西区)

平成30年4月、福岡市西区福重5丁目に社会福祉法人エミージュリンク たんぼぼ保育園を開園致しました。目の前に公園、裏には室見川と自然豊かな環境の中、「心豊かで伸び伸びと明るい子」を保育目標に、未来ある子ども達が心豊かに育つ為の環境作りに努めます。開園までたくさんの方にご協力頂き、また支えて頂きました。その感謝をいつまでも忘れず、子ども達と職員一同で笑顔あふれる明るく元気な保育園、そして地域に根ざした保育園にしていきたいと思っています。皆様のご指導の程宜しくお願い致します。

園長 波多江 理恵

定員 90名



まいづるちとせ保育園(中央区) 天神ちとせ保育園(中央区)

まいづるちとせ保育園、天神ちとせ保育園は中央区舞鶴1丁目、舞鶴小・中学校そばに開園しました。社会福祉法人ちとせ交友会の設立で、福岡県内4番目の保育園となります。基本理念は、「Home ここに集い ここに育み」そしてここからはばたくちとせ交友会は かかわる全ての人にとって 心安らく場所 Homeでありたい」です。本園を家庭と思つて子どもたちには過ごしていただき、心を安らげていただくことが願いです。まいづるちとせ保育園、天神ちとせ保育園は、地域に根付き、安心・安全で笑顔あふれる保育園づくりに励みます。保護者の皆様とともに歩み、子育ての支援ができることを一番の喜びとしたいと思つています。

園長 廣瀬 顕

園長 廣渡 成美

定員 90名

定員 100名



博多とみひろ保育園(博多区)

平成30年4月に開園致しました、博多とみひろ保育園です。各クラス30名の180名定員です。0・1歳児は専用の園庭が部屋の横にあり、時折外に出てはのんびり過ごしています。また、隣接する公園でも遊ぶことができるので季節の移り変わりを感じたり、昆虫採集をしたりと自然環境にも恵まれています。玄関からはいつも癒しの音楽が流れていて、子ども達や保護者の方に少しの間でも心を落ち着かせて過ごしてほしいとの願いも込められています。

ICTシステムを活用し、家庭と園との連携力を高めながらの保育も行っていきます。行事や活動をより身近に感じてもらいながら、一体となった保育を目指しています。そして、地域の中の施設としても愛されるよう交流を通して相互理解を深めていきたいと思つています。

園長 野田 駿輔

定員 180名



飯原保育園(早良区)

早良区原7丁目が開園させていただきました学校法人飯倉学園 飯原保育園です。閑静な住宅街の中、地域の方々のご理解をいただき、約1000坪の敷地には木造平屋建ての園舎と、300坪を超える広さの園庭を整備することができました。近年、確保することが難しいとされているこの広い園庭で、子ども達は、日々のびのびと園庭を駆け回っています。学校法人飯倉学園といたしましては、初めての保育園運営ですが、先ずは、一人ひとりの子ども達が安定した心で、安心して生活できる場であるように、そして、常に働く保護者の方の良き理解者でいられるように、子どもを真ん中に、園と保護者が一体となって子ども達を育てていける、保育園でありたいと願っています。これから、協会関係者の皆様、各園の先生方より、多くのご指導をいただき学んでいきたいと思つています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

園長 安河内 浩美

定員 50名



リレー回想

福祉を護る「児童福祉法第24条」(下巻)

玉川保育園 永野繁登

●社会福祉法改革

「社会福祉法等の一部を改正する法案」の研修を受けた岡山県支部から「理事体制の弱体化(のっとり)が非常に懸念される」と報告を受け、厚労省に出かけると「法律は評議員が自由に理事等を解任する事を認めず、その解任事由を制限している。」即ち

①職務上の義務に違反し、又は職務を怠った時

②心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに耐えない時

更に「社団法人や財団法人では実際(のっとり)は起こっていない」だから心配ないと。

それに対し私たちは「社会福祉法人は社団法人や財団法人とは立場が異なる事。遅刻や風邪でも解任理由になり得たり理事の任期は2年で評議員は4年だから途中で「ご苦勞様」とか起こりえる危険性がないこともない」等を申し上げました。すると、「その時は裁判をすればいい」との返事で話にならなかった。

私達は、自民党議員を回って「安心した法人運営」への理解をお願いしました。

更に、この法律が自民党厚労部会に上がってきた際、幹事長に「自民党預かり」としていただき、更なる検討をお願いした。

既に賛成していた3団体には相当不満だったと想像できます。厚労省も最後に「評議員による解任権の濫用の制限」「施工通知」等その他に同意され「社会福祉法の一部を改正する法律」は国会を通過し成立した。3団体が厚労省に従順で「安心した法人運営」に鈍感なのに驚きました。

●平成23年4月東京都(社会福祉法人再編の新制度)

東京都は特別養護老人ホームや保育所などを運営する**社会福祉法人の再編**を進める新制度を導入した。11の指標で財務内容を点検し、基準に達しない経営状態が悪い法人に合併や事業譲渡を促す。全国初の試みとなる。都内の社会福祉法人700法人のうち2008年度ベースで約54法人で要警戒水準だった。都議会の最有力議員数名と東京都庁の福祉関係の責任者数名とともに会議を持った。

私たちが主張したのは、「良質な福祉を目指し職員への処遇等の向上を目指せば、財務内容が悪化する可能性がある」

「54法人のうち保育園のみを運営している法人の数はどれくらいありますか」の問いに「保育園は児童福祉法第24条で市町村の保育実施義務があるので、保育園のみを運営している法人は一人法人もありません」との返事が来ました。

私たちは「児童福祉法第24条市町村の実施義務」の重要性を再認識すると同時に、合併や事業譲渡による社会福祉法人の規模拡大が目前にせまっていることを実感しました。

●保育推進連盟の結成と分離

民主党政権下で、厚労省が民主党寄りになるのは当然としても、日保協が「自民党と一線を画すため」と称し、日本保育推進連盟の会長、副会長、日保協の役員を兼任を禁止し、私保連は民主党の保育推進連盟を組織し、全保協も厚労省の影響を受けて「児童福祉法24条」を護る立場から離れていきました。日本保育推進連盟だけが自民党と共に現行制度を維持すべく主張していました。

自民党の政権復帰後、自民党保育関係議員連盟が一本化されたのを機に、日本

保育推進連盟も保育3団体と話し合い、4団体2名ずつの8名で、新しい政治団体(保育推進連盟)を構築すべく1年かけて話し合い、4団体で合意し結成祝賀会を見る事が出来ました。丁度その頃、厚労省の方針を新システムに大きく変更した厚労省の元局長が日保協の役員として登場し、異論を唱えてきました。

結局は福祉の原理である「**児童福祉法第24条市町村の実施義務**」に固執し**新システムに賛同しない政治連盟が不服**だったのです。保育3団体も彼に追随しました。政治が分裂すると保育の政治力が弱くなる。喜ぶのは誰?

●今後の問題点(今後の保育課題)

○社会福祉法人の再編

2010「**経済産業ビジョン**」(新成長戦略)では、「**公費削減**」と「規模拡大」を主目標にしています。このことは数度閣議決定されています。

「社会福祉法人の在り方等に関する検討会」でも、社会福祉法人の規模拡大(合併・吸収・事業譲渡)や複数法人による事業の共同化、等が唄われており、いずれも公費削減が目的で「保育の質」の観点から注目しておく必要がありです。

○保育所運営費の算定に関しては(積み上げ方式)と(包括方式)があり、積み上げ方式は保育所運営費等国の算定基準(対象項目)が明確で、他の補助事業(市町村実施等)との組み合わせが実施しやすく、特に人件費については、経験年数に応じた対応や、配置基準等の政策の上乗せが実施しやすく安定運営上利する。市町村の実施義務である以上、積み上げ方式を持続すべき。介護では直接契約になり包括方式で三度の単価切り下げがあり介護士の

○新しい公共

困窮の原因となっている。世界の借金国からの脱却、(スリムな政府、大きな公共へ)これも準市場主義と機をこにじて民主党政権時代に浮上しました。

社会福祉法人など既存の福祉団体は補助金漬けで行政の下請け化し独自の事業を展開できない。そこでNPO/社会性の強い企業が、これまでの枠組みにない新しい解決策を提示しソーシャルビジネスを担う。と言っていたが・・・いま日保協の役員は、社会福祉法人不要論や「児童福祉法の概念を狭義で昭和的発想」として未来志向と称し児童福祉の理念をも否定している。今後は懸念される。

○退職手当共済制度の公費助成

すでに介護 障害施設職員については公費助成が廃止(2006、2016年)され、職員処遇が劣悪化し職員確保も困難になっている。(保育士不足改善と保育士処遇改善)が望まれている中で、公費助成制度の廃止はますます保育士確保が困難になり、安定した保育園運営ができなくなります。保育は委託制度が残っているのですからぜひ退職手当共済制度の公費助成を継続するべきです。

○国家の価値観

公費削減も理解できるが、だからといって乳幼児から格差があつていいのだろうか。子供が「日本の宝」であるならば、子ども予算(対GDP比)の比率を西欧並みに上げるべきです。また学校、幼稚園では企業参加が認められていないに保育園では随分前から企業参加が認められている。保育園だけが利益追求でいいのですか? 現行の保育制度は格差がない素晴らしい制度です。保育関係者一人一人そして保育園の使命は、「世界に冠たる児童福祉」を護る事、「子どもを守る」ことだと思えます。

編集後記



平成最後の夏に、連日の猛暑日と最高気温の記録更新、大雨、台風、地震と自然の猛威が日本列島におそって来ました。ただただ、迅速な復旧と復興、これ以上災害が起きない事を願うばかりです。

この夏の暑さは、異常に感じましたが、この暑さが毎年続くと言う報道も耳にしました。さらには、夕立が非常に少なかったため、草木には夕方か夜の水やりが日課のように。かなり前にはなりませんが、濁水で給水制限になったとき、新聞記事で隣近所に分らないように夜間水やりをやっているという事や夜間水やりが止まりました。昼間の暑さや熱いように夜水やりをしましたが、暑さなのでしょつか・・・やはり、鉢植えを枯らしてしまいました。一瞬葉の色が薄くなってきたかな? 元気がないかな? と感じたのですが、夏の暑さなので、それが当たり前です。普通になつてしまったんですね。アツという間に枯れました。SOSを発信しているのに、それを普通の姿と勘違いしたのです。植物は成長に合わせて、水や肥料を与え、土や鉢の大きさを変えなければ育ちません。物言わぬ草木を健康に育てる・・・。ツツコツと手間をかけないとダメですわ。

この暑い夏を乗り切り、元気に育っています! タフな生命力に元氣と癒やしをもらっています!! (高山)

